

## メディカルサイエンス基本実習

2 単位 (選択) 1 年 (前期)

## Basic practice for medical science

松本満(授業責任者)・教授/プロテオミクス医学専攻 生体応答医学講座, 福井清・教授/プロテオミクス医学専攻 生体応答医学講座

木戸博・教授/プロテオミクス医学専攻 生体応答医学講座, 矢野仁康・准教授/プロテオミクス医学専攻 生体応答医学講座, 石村和敬・教授/医学専攻 情報統合医学講座

福井義浩・教授/医学専攻 発生発達医学講座, 佐野壽昭・, 泉啓介・教授/医学専攻 生体防御腫瘍医学講座, 佐々木卓也・教授/プロテオミクス医学専攻 生体制御医学講座

蛭名洋介・教授/プロテオミクス医学専攻 生体応答医学講座, 安友康二・教授/医学専攻 微生物学講座, 玉置俊晃・教授/医学専攻 病態情報医学講座, 森田恭二・

吉崎和男・教授/医学専攻 病態予防医学講座, 谷口寿章・教授/プロテオミクス医学専攻 生体応答医学講座, 板倉光夫・教授/プロテオミクス医学専攻 生体応答医学講座

松本耕三・, 高浜洋介・教授/医学専攻 病態予防医学講座, 足立昭夫・教授/医学専攻 微生物学講座

【授業目的】メディカルサイエンスを学ぶために必要な基本的知識と手技を分子細胞生物学, 生理・生化学分野, およびゲノム科学について, 実際の実験を通して学ぶ。

【授業概要】指導教官が学生の習得している専門知識・技能や修士論文テーマ, 進路希望等を勘案して, 以下の3研究分野からそれぞれ1人の教官の実習を指定する。

【授業方法】オムニバス方式

【履修上の注意】講義の一部は e-learning 化しているので, e-learning 学習も出席として取り扱う。

## 【授業計画】

	大項目	内容	担当
1.	分子細胞生物学分野	分子生物学の基本的な知識と手技について実習を行う。	福井清
2.	”	蛋白質の構造と機能の解析法を中心に, 蛋白質化学の実習を行う。	木戸・矢野
3.	”	細胞レベルでの遺伝子解析法, ゲノム操作法について実習を行う。	塩見
4.	”	形態学的手法を中心とした医学研究について実習を行う。	石村・福井義・佐野・泉
5.	生理・生化学分野	生化学の基本的な知識と手技について実習を行う。	佐々木
6.	”	シグナル伝達に関わる分子機構の解析を中心とした実習を行う。	蛭名
7.	”	細胞の増殖機構に関わるメカニズムの解析方法について実習を行う。	安友
8.	”	薬理学的作用の解析手法を中心とした実習を行う。	玉置・森田
9.	”	生理学的手法を中心とした医学研究について実習を行う。	吉崎
10.	”	細胞周期制御に関わる分子機構の解析を中心とした実習を行う。	原
11.	ゲノム科学分野	プロテオーム解析法を中心に, 蛋白質の機能解析法について実習を行う。	谷口

12.	”	ゲノム構造の解析法, 遺伝学的解析法について実習を行う。	板倉
13.	”	モデル動物の解析を中心としたゲノム操作法について実習を行う。	松本満・松本耕
14.	”	個体発生および組織分化のメカニズム解析のための実習を行う。	高濱
15.	”	病原微生物のゲノム機能解析のための実習を行う。	足立

【成績評価】受講状況と授業内容の理解の程度に応じて評価する。再試験は行わない。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217577>

## 【連絡先】

⇒ 松本 (701 号室, 088-633-7432, mitsuru@ier.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日の16:00~ 18:00 (e-mail により時間調節を適宜, 行ないます))